

設計演習 I

1. 製図法（RC造）・外構デザイン

担当：近藤民代・栗山尚子・西野智研

- 課題1-1 RC 造平面図コピー：3号館8階平面図（部分）のコピー
 課題1-2 RC 造断面図コピー：3号館中央部分の断面図コピー
 課題1-3 RC 造立面図コピー：3号館南側立面図のコピー
 提出物：
 課題1-1 A2ケント紙1枚。1/100。鉛筆仕上げ。
 課題1-2、1-3 合わせてA1ケント紙1枚にレイアウト。
 1/100。鉛筆仕上げ。

2. 阪急六甲駅周辺に建つ小事業所

担当：北後明彦・中江研・山口秀文

1. 課題とその趣旨
 オフィスビルは、現代社会と都市を代表する建築であるが、近年その位置づけが大きく変わろうとしている。オフィス自体のもつ機能や役割が時代の要請から拡大・変化しているからであるが、同時に建築空間として普遍的な性格をもっていることも確かである。

今回の課題では、普遍的であり、かつ個性的なオフィスビルの計画・設計を求めるものであるが、特に、次の4つの観点からのアプローチが大切である。

- (1) 場所のコンテクストの解説
- (2) 内部から外部への考察
- (3) 街並み（景観）としての配慮
- (4) 生活空間としての諸室の提案（考察）

さらにこの課題を通じて、設計演習Iの課題1（RC造建物コピー・エスキス技法）に続いて、建築の空間感覚（特にスケール感など）と図面表現との具体的な関係について理解を求める。

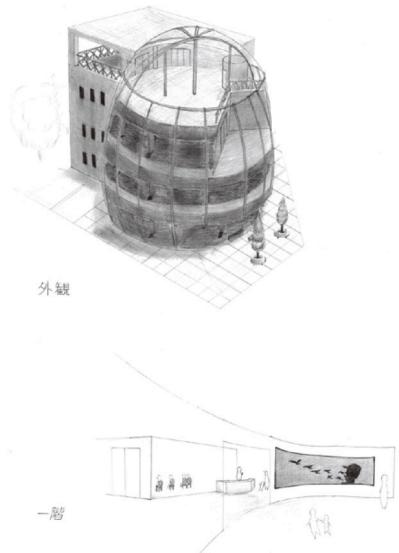
2. 事務所の概要

- ・このオフィスは特定の企業の自社ビルとし、その業種は、例えばファッショングループあるいはデザイン関連の企業等各自が自由に想定すること、建物内に商品展示やプレゼンテーションのための空間を適宜設けてよい。

まるとシカク

宮崎穂加

透視図



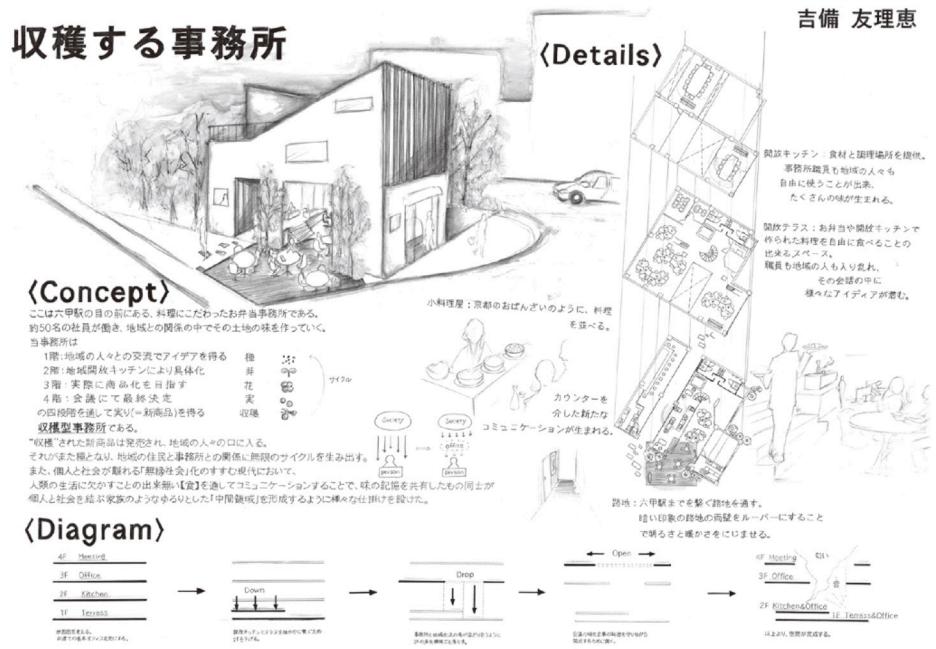
宮崎穂加

収穫する事務所

吉備友理恵

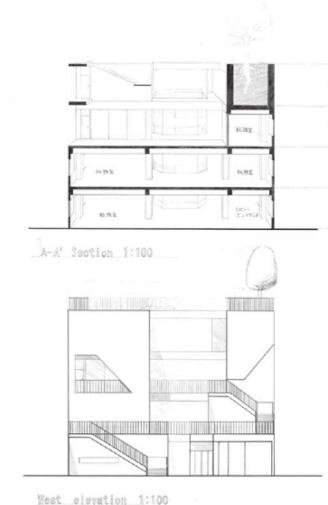
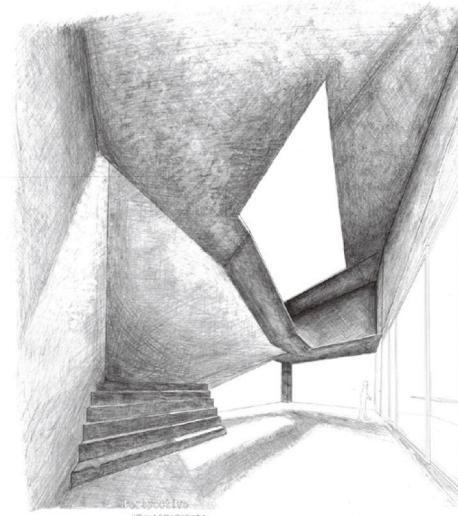
収穫する事務所

<Details>



Climbing frame for cross

澤江隆志



TAKASHI SAWAE